

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2007-128295

(P2007-128295A)

(43) 公開日 平成19年5月24日(2007.5.24)

(51) Int. Cl.		F I		テーマコード (参考)		
G 0 7 G	1/12	(2006.01)	G 0 7 G	1/12	3 4 1 B	3 E 0 4 2
G 0 7 G	1/06	(2006.01)	G 0 7 G	1/12	3 4 1 D	
			G 0 7 G	1/12	3 4 1 E	
			G 0 7 G	1/06	B	

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号	特願2005-320644 (P2005-320644)	(71) 出願人	000227205
(22) 出願日	平成17年11月4日 (2005.11.4)		N E C インフロンティア株式会社
			神奈川県川崎市高津区北見方2丁目6番1号
		(71) 出願人	397012185
			株式会社モンテローザ
			東京都新宿区歌舞伎町一丁目21番1号
		(74) 代理人	100077838
			弁理士 池田 憲保
		(74) 代理人	100082924
			弁理士 福田 修一
		(74) 代理人	100129023
			弁理士 佐々木 敬

最終頁に続く

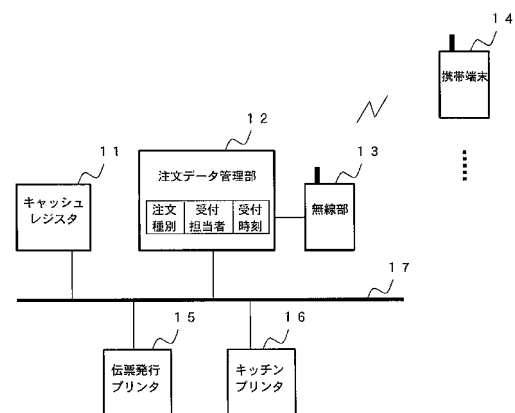
(54) 【発明の名称】 注文データからのレポート出力方法及びそのシステム

(57) 【要約】

【課題】顧客ごとの注文データから収集されるデータにより編集される編集データで、店舗及び店員、並びに商品の稼働状況までを正確に把握できる。

【解決手段】注文データを受ける際に、受付時刻と共に新規か何回目の追加かを示す注文種別、受付け担当者情報などを含んで受付けして注文データ管理部12に記録し、所定のレポート出力要求を受けた際には記録された注文データからその要求に基づくデータを編集し印字データに作成して伝票形式で伝票発行プリンタ15に印字出力する。この構成により、受付け担当者別集計データ、並びに、時間帯別の顧客来店状況、注文状況及び会計状況などの店舗及び店員、並びに商品の稼働状況を認識することができる。

【選択図】図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

データ管理手段が、顧客の注文データを受けた際にそれを記録収集し、レポートの出力要求を受けた際には記録収集した注文データからレポートデータに編集し、該レポートデータをプリンタから印字出力するレポート出力方法において、前記データ管理手段は、注文種別、受付け担当者情報を含む注文データを受付けして記録し、前記レポート出力要求を受けた際にはその要求に基づくデータを所定の伝票形式に編集して、印字出力するプリンタに該編集データを出力要求することを特徴とするレポート出力方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のレポート出力方法において、前記注文種別が、新規注文又は追加注文であり、追加注文の場合にはその順序情報を含むことを特徴とするレポート出力方法。 10

【請求項 3】

請求項 1 に記載のレポート出力方法において、前記レポートが、店舗及び店員の稼働状況を把握できるように予め設定された担当者別集計レポート、時間帯別売上レポート、顧客来店時間別売上レポート、注文受付け時間別売上レポート、又は仕分けレシートであることを特徴とするレポート出力方法。

【請求項 4】

顧客の注文データを受けた際にそれを記録収集し、レポートの出力要求を受けた際には記録収集した注文データからレポートデータとして所定の様式に編集してプリンタから印字出力するレポート出力システムにおいて、注文データを受ける際には注文種別、受付け担当者情報を含んで受付け記録し、前記レポート出力要求を受けた際には、記録された前記注文データからその要求に基づくデータを所定の伝票形式に編集して印字データに作成し、伝票を印字出力するプリンタに送り出力させるデータ管理手段を備えることを特徴とするレポート出力システム。 20

【請求項 5】

請求項 4 に記載のレポート出力システムにおいて、前記注文種別が、新規注文又は追加注文であり、追加注文の場合にはその順序情報を含むことを特徴とするレポート出力システム。

【請求項 6】

請求項 4 に記載のレポート出力システムにおいて、前記レポートが、店舗及び店員の稼働状況を把握できるように予め設定された担当者別集計レポート、時間帯別売上レポート、顧客来店時間別売上レポート、注文受付け時間別売上レポート、又は仕分けレシートであることを特徴とするレポート出力システム。 30

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、居酒屋やレストラン等の飲食店において、客席で顧客から受けた注文データを電子的に入力し、この入力データを顧客単位に一元的に管理するものであって、特に、そのデータから作成される管理データをレポートに出力するレポート出力方法及びそのシステムに関するものである。 40

【背景技術】**【0002】**

従来の P O S (Point Of Sales) システムでは、顧客から商品の注文を受付けする都度、携帯端末から P O S システムへ注文データを入力し、顧客控え用及び配膳店員の商品確認用にプリンタから印字出力されるフロア伝票に基づいて精算会計されており、この種のレポート出力方法及びそのシステムは、顧客管理等のレポートも記録された上記注文データから作成されている。

【0003】

従って、管理されるデータは、仕入れのための商品と採算のための売上合計とが主眼であり、従業員又は店舗に関する木目の細かいデータ収集及びその管理はできていない。 50

【 0 0 0 4 】

一方、店舗における顧客情報の収集レポートとして、例えば、特開平 1 - 1 1 2 4 7 8 号公報（特許文献 1）では、時間帯別の顧客の要り状況を知るため、注文受付けの時刻と会計精算時刻とを用いてレポートが作成されている。

【 0 0 0 5 】

然しながら、注文の種類や注文受付け担当者を明確にするという概念が無かったため、店舗側としては、レポートを参照した際に、売上げ状況の細かい分析や、各従業員の動きを把握することが困難であり、また、管理本部では、どの商品が何時、新規あるいは追加で注文されたものか知ることができなかった。

【 0 0 0 6 】

【特許文献 1】特開平 1 - 1 1 2 4 7 8 号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【 0 0 0 7 】

解決しようとする課題は、顧客ごとの注文から収集されるデータにより編集されるレポートでは、店舗及び店員並びに商品の稼働状況までを正確には把握できないことである。

【課題を解決するための手段】

【 0 0 0 8 】

本発明は、注文受付け担当者が注文データを受ける際には、新規注文か、何回目の追加注文かを示す注文種別、注文を受付けした担当者などの情報を含んで受付け記録し、所定のレポート出力要求を受けた際には記録された前記注文データからその要求に基づくデータを所定の伝票形式に編集して印字データに作成し、印字出力するプリンタに該印字データを送り出力させるデータ管理手段を備えることを主要な特徴とする。

【 0 0 0 9 】

前記レポートには、これら注文種別を用いて店舗及び店員の稼働状況を把握できるように予め設定された、担当者別集計レポート、時間帯別売上レポート、入店時間別売上レポート、オーダー時間別売上レポート、仕分けレシートなどが含まれる。

【発明の効果】

【 0 0 1 0 】

本発明のレポート出力方法及びそのシステムは、注文データとして、新規か何回目の追加かなどを示す注文種別、それぞれの注文種別に対する受付け担当者及び受付け時刻などの情報が含まれるので、担当者別の集計レポート、時間帯別の売上レポート、顧客入店時間別の売上レポート、注文受付け時間別の売上レポート、仕分けレシートなどが作成できる。従って、店員ごとの注文受け数、時間帯別の入店顧客数、時間帯ごとの注文受付け数、時間帯ごとの会計精算数などという注文受付け担当者の個別評価、各職場での最繁時間帯の変化などを判断する木目細かなデータ情報を得ることができるという効果がある。

【 0 0 1 1 】

この結果、これらのレポートを参照して、客席、厨房を含め従業員の配置、店舗の運用方針などに関する意思決定が容易にできる。また、各種レポートは伝票発行プリンタから出力されるので、これら情報収集のための余分のハードウェア経費は伝票用紙以外、不要である。

【発明を実施するための最良の形態】

【 0 0 1 2 】

居酒屋などの飲食店で、顧客ごとの注文から収集されるデータにより編集されるレポートから、店舗及び店員の稼働状況までを正確に把握できるという目的を、POS システムの注文入力データに、新規、追加などの注文種別、それぞれの注文種別に対する受付け担当者及び受付け時刻などの情報を含め、担当者別集計レポート、時間帯別売上レポート、顧客入店時間別売上レポート、注文受付け時間別売上レポート、仕分けレシートなどを作成することにより実現した。

【 0 0 1 3 】

10

20

30

40

50

本発明について図 1 から図 7 までを併せ参照して説明する。

【0014】

図 1 は、本発明による P O S システムの実施の一形態を機能ブロックで示す説明図である。図面では、本発明に係る部分のみを示し、それ以外はシステムの稼動に必須であっても省略されている。

【0015】

P O S システムは、キャッシュレジスタ 1 1、注文データ管理部 1 2、無線部 1 3、携帯端末 1 4、伝票発行プリンタ 1 5、キッチンプリンタ 1 6、及びデータバス 1 7 を備え、図示されていないが、それぞれの装置にはキー入力、画面表示などのためのマンマシンインタフェースが搭載される。

10

【0016】

キャッシュレジスタ 1 1 は、各種商品の売上げデータを登録処理し仕分けレシートを伝票発行プリンタ 1 5 から発行する電子式キャッシュレジスタである。注文データ管理部 1 2 は、P O S システムの制御手段となる情報処理装置であり、各携帯端末 1 4 から入力されたデータを取込み、注文データとして顧客単位に一元的に管理するとともに、店舗フロア従業員、時間帯別の顧客動向など、注文データから編集して管理する。このため、注文データ管理部 1 2 では、フロア伝票の新規・追加 1・追加 2 などという「注文種別」と、注文を受付けした携帯端末 1 4 の所持者である「受付担当者」と、新規及び追加の注文受付けの際の「受付時刻」と、のそれぞれを含む注文データが携帯端末 1 4 から入力される。

20

【0017】

無線部 1 3 は、携帯端末 1 4 との無線によるデータ授受を行う。携帯端末 1 4 は、いわゆるハンディターミナル（以後、H T と称されることがある）であり、顧客が注文した例えば、飲食メニューにある商品のメニューコード、注文個数等の商品データ、この顧客の識別データとして着席した卓の卓番号等を入力すると共に、更に上述の注文種別、注文受付け担当者、注文受付時刻を同時入力する注文データ入力装置として複数台を備え、各注文受付け担当者に所持させる。

【0018】

伝票発行プリンタ 1 5 は、注文データ管理部 1 2 の制御を受け、注文データ管理部 1 2 により管理される注文データに基づいて顧客毎のフロア伝票を発行するフロア伝票発行機である。また、伝票発行プリンタ 1 5 は、注文データ管理部 1 2 を介してキャッシュレジスタ 1 1 の指示を受け、各種レシートを伝票形式で印字出力する。更に、伝票発行プリンタ 1 5 は、注文データ管理部 1 2 の指示を受け各種レポートを伝票形式で印字出力する。キッチンプリンタ 1 6 は注文データ管理部 1 2 の制御を受け、飲食物倉庫を含む調理場に対して調理伝票を発行する。データバス 1 7 は、P O S システムを構成する装置・設備を接続してローカル網を形成し、相互のデータ転送路となる。

30

【0019】

図 2 は、上記注文データ管理部 1 2 の実施の一形態を機能ブロックで示した説明図である。上記注文データ管理部 1 2 は、本発明の特徴機能を具備する情報処理装置であり、操作入力部 2 1、画面出力部 2 2、無線 I F（インタフェース）部 2 3、C P U 2 4、プログラム記憶部 2 5、注文データ記憶部 2 6、データバス 2 7 などを備え、通常の情報処理機能を発揮する。

40

【0020】

操作入力部 2 1 は、画面出力部 2 2 と共に、ユーザにより操作を受け、上記注文データ管理部 1 2 の後述する機能を操作入力部 2 1 からの入力により画面出力部 2 2 で確認することができる。無線 I F 部 2 3 は、上記無線部 1 3 を介して携帯端末 1 4 と相互接続しデータを受付けする。

【0021】

注文データ管理部 1 2 は、画面表示部 2 2 に表示される画面ボタンを操作入力部 2 1 として伝票及びレポートの一つを指定し、印字出力させる。このボタンは、注文種別に関す

50

る伝票及びレポートと時間帯別のレポートとに分類して備えられている。注文種別に関するレポートには、注文担当者別集計レポート及び時間帯別売上レポートがある。時間帯別のレポートには、顧客の入店・注文・会計それぞれの際の時刻に対するレポートがある。

【 0 0 2 2 】

次に、図 3 から図 6 までに図 1 及び図 2 を併せ参照して、上記伝票、レポート、及び仕分け（ジャーナル）レシートについてその印字内容を説明する。これら印字データは、上述したように、注文受付けの際に注文データ記憶部 2 6 に記録され、印字出力要求の際にはその所定の出力形体に編集されて出力する。

【 0 0 2 3 】

図 3 A は、新規注文に対する伝票を新規オーダー伝票として示す説明図である。図 3 B 及び図 3 C それぞれは 1 回目及び 2 回目の追加オーダー伝票を追加オーダー 1 回目及び追加オーダー 2 回目として示す説明図である。注文データ記憶部 2 6 には、伝票番号・卓番号・顧客人数・日付時刻・品名・数量・単価・合価に加え、新規注文か、追加注文の場合には何回目かが、受付け担当者が所持する携帯端末（H T）の番号と共に記録されており、ユーザの要求により対応の伝票に図示される形式で印字される。H T 番号に対応して、所持する担当者名がそれぞれ記録されている。

10

【 0 0 2 4 】

図 4 は、図 3 A から図 3 C までを注文（オーダー）受付け担当者別に編集して印字出力した集計レポートの実施の一形態を示す説明図である。

【 0 0 2 5 】

図示されるように、集計時刻における担当者別の H T 番号、顧客ごとの人数、処理金額などが出力されている。又、レジスタでの直接注文は H T 番号を有する担当者がいないのでこの集計レポートには反映されない。従って、その旨の警告文が追記印字される。

20

【 0 0 2 6 】

この集計レポートでは一組の顧客のみを対象としているが複数組に対しても集計する。従って、このような集計レポートにより、従業員ごとの注文受付量の把握が可能である。

【 0 0 2 7 】

次に、図 5 A から図 5 C までは、時間帯別売上レポートの実施の一形態を示す説明図である。図 5 A は入店時間別、図 5 B は注文（オーダー）受付け時間別、また図 5 C は会計時間別の売上レポートである。

30

【 0 0 2 8 】

図示されるように、点検時刻におけるそれまでの一時間毎の時間帯に処理された顧客組数、顧客人数、売上金額などが出力される。この結果、各時間帯の、例えば入店顧客数、注文受付け数、会計精算回数などの変化を把握することができる。

【 0 0 2 9 】

図 6 は、仕分け（ジャーナル）レシートの実施の一形態を示す説明図である。

【 0 0 3 0 】

図示されるように、顧客ごとの会計精算時に、伝票番号対応で受付け時刻、卓（テーブル）番号、並びに、注文を受けた品目ごとに、個数及びその合価を、更に、レシート番号を付して印字出力する。その際、受付け品目それぞれで、例えば、新規か何回目の追加かを示す注文種別、受付け担当者を示す H T 番号、受付時刻などが括弧書きで印字出力される。

40

【 0 0 3 1 】

このような構成を有するので、注文受付け担当者の働きを個別に評価することや、どの時間帯にフロア、レジスタ、厨房等の各持ち場がどれだけ忙しいのか分析することが可能となる。また、夕方から早朝までの営業が主流となっている居酒屋業界においては、応募の少ないアルバイトを従業員の主流として如何に店を運用するかが非常に重要となってくるため、上述したデータが得られることにより、人員の管理、例えば何時にどの持ち場に何人従業員を配置すべきかを容易に判断することができるようになる。

【産業上の利用可能性】

50

【 0 0 3 2 】

本発明では、注文受付けの際に、注文データとして受付時刻、新規か何回目の追加かの受付け種別、担当者を含み、レポートとして時間帯別で、新規注文データからの顧客入店状況、追加注文を含む注文受付け状況、会計精算データからの顧客退店情報などを編集し印字出力できるので、飲食店など外食産業でのPOS (Point Of Sales) システムに適用できる。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 3 3 】

【 図 1 】 本発明によるデータ出力システムの実施の一形態を機能ブロックで示した説明図である。

10

【 図 2 】 図 1 のシステムにおける注文データ管理部の実施の一形態を機能ブロックで示した説明図である。

【 図 3 A 】 本発明による新規注文に対する伝票の実施の一形態を新規オーダー伝票として示す説明図である。

【 図 3 B 】 本発明による 1 回目の追加注文に対する伝票の実施の一形態を追加オーダー 1 回目として示す説明図である。

【 図 3 C 】 本発明による 2 回目の追加注文に対する伝票の実施の一形態を追加オーダー 2 回目として示す説明図である。

【 図 4 】 図 3 A から図 3 C までは注文 (オーダー) 受付け担当者別に編集して印字出力した集計レポートの実施の一形態を示す説明図である。

20

【 図 5 A 】 本発明による時間帯別売上レポートの実施の一形態を入店時間帯で示す説明図である。

【 図 5 B 】 本発明による時間帯別売上レポートの実施の一形態を注文 (オーダー) 受付け時間帯で示す説明図である。

【 図 5 C 】 本発明による時間帯別売上レポートの実施の一形態を会計時間帯で示す説明図である。

【 図 6 】 本発明による仕分け (ジャーナル) レシートの実施の一形態を示す説明図である。

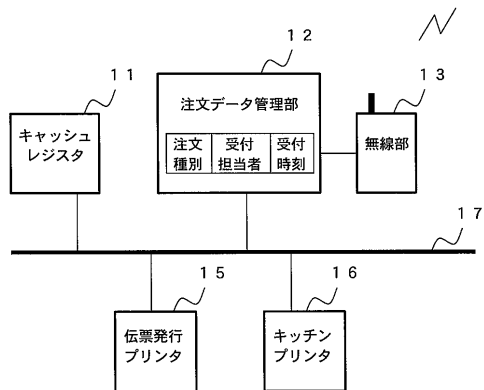
【 符号の説明 】

【 0 0 3 4 】

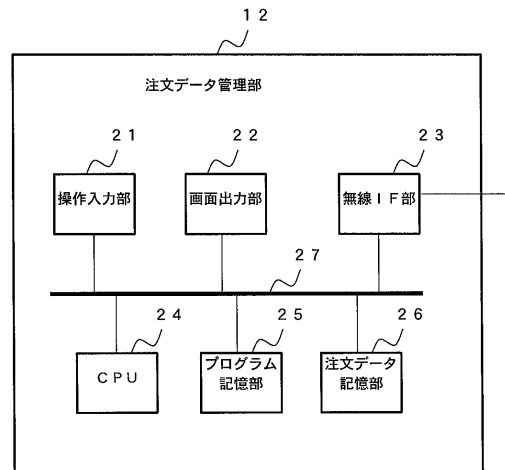
30

- 1 1 キャッシュレジスタ
- 1 2 注文データ管理部
- 1 3 無線部
- 1 4 携帯端末
- 1 5 伝票発行プリンタ
- 1 6 キッチンプリンタ
- 2 6 注文データ記憶部

【図 1】



【図 2】



【図 3 A】

【新規オーダー伝票】
 オーダー金額: 483円(税抜き 460円)
 オーダー時刻: 19:30
 オーダー担当者: 001 平岡

		新規	
白木屋		伝票 18	
		卓番 1	
2005年6月15日 19:30		人数 3	
数量	品名	単価	
1	ビンビール	483	
飲食料 483円 (消費税等 23円)			
合計		483円	
HT担当:001 平岡			

【図 3 B】

【追加オーダー1回目】
 オーダー金額: 788円(税抜き 751円)
 オーダー時刻: 20:30
 オーダー担当者: 002 塗木

		追加1	
白木屋		伝票 18	
		卓番 1	
2005年6月15日 20:30		人数 3	
数量	品名	単価	
1	白鶴一合冷	242	
1	梅酒	546	
飲食料 1271円 (消費税等 60円)			
合計		1271円	
HT担当:002 塗木			

【図 3 C】

【追加オーダー2回目】
 オーダー金額:2783円(税抜 2651円)
 オーダー時刻:21:30
 オーダー担当者:003 須藤

追加2		
白木屋		
2005年6月15日 21:30	伝票 18	卓番 1
	人数 3	
数量	品名	単価
1	生茶ハイ	410
1	無添加の赤ボトム	1344
1	フランチア赤	1029
飲食料 4054円		
(消費税等 193円)		
合計 4054円		
HT担当:003 須藤		

【図 4】

白木屋
 三鷹駅前店 0422(36)9988
 東京都武蔵野市中町1-17-3

オーダー担当者別集計 日計
 点検 店No-99999-01
 2005年6月15日 22時00分
 営業日 2005年6月15日

平岡	No-001 000001	
1組	3人	¥460
塗木	No-002 000002	
1組	3人	¥751
須藤	No-003 000003	
1組	3人	¥2,650

 レジで追加売上した金額は、
 レポートに反映されていません。

追加オーダーをとった担当者の
 ところに集計が行われるよう
 に変更する

警告文の追記

【図 5 A】

【入店時間帯売上レポート】

白木屋			
三鷹駅前店 0422(36)9988			
東京都武蔵野市中町1-17-3			
入店時間帯売上 日計			
点検 店No-99999-01			
2005年6月15日 22時00分			
営業日 2005年6月15日			
12時~	0組	0人	¥0
13時~	0組	0人	¥0
14時~	0組	0人	¥0
15時~	0組	0人	¥0
16時~	0組	0人	¥0
17時~	0組	0人	¥0
18時~	0組	0人	¥0
19時~	1組	3人	¥4,054
20時~	0組	0人	¥0
21時~	0組	0人	¥0
22時~	0組	0人	¥0
23時~	0組	0人	¥0
0時~	0組	0人	¥0
1時~	0組	0人	¥0
2時~	0組	0人	¥0
10時~	0組	0人	¥0
11時~	0組	0人	¥0

新規オー
 ーダー分
 のみ集計

【図 5 B】

【オーダー時間帯別売上レポート】

白木屋			
三鷹駅前店 0422(36)9988			
東京都武蔵野市中町1-17-3			
オーダー時間帯別売上 日計			
点検 店No-99999-01			
2005年6月15日 22時00分			
営業日 2005年6月15日			
12時~	0組	0人	¥0
13時~	0組	0人	¥0
14時~	0組	0人	¥0
15時~	0組	0人	¥0
16時~	0組	0人	¥0
17時~	0組	0人	¥0
18時~	0組	0人	¥0
19時~	1組	3人	¥483
20時~	1組	3人	¥788
21時~	1組	3人	¥2,783
22時~	0組	0人	¥0
23時~	0組	0人	¥0
0時~	0組	0人	¥0
1時~	0組	0人	¥0
2時~	0組	0人	¥0
10時~	0組	0人	¥0
11時~	0組	0人	¥0

新規オー
 ーダー時
 刻、追加
 オーダー時
 刻それぞれ
 の時間帯に
 分けて集計

警告文の追記

【図5C】

【会計時間帯別売上レポート】

白木屋

三鷹駅前店 0422(36)9988
東京都武蔵野市中町1-17-3

会計時間帯別売上 日計
点検 店No-99999-01
2005年6月15日 22時00分
日 2005年6月15日

き〜	0組	0人	¥0
き〜	0組	0人	¥0
き〜	0組	0人	¥0
き〜	0組	0人	¥0
き〜	0組	0人	¥0
16時〜	0組	0人	¥0
18時〜	0組	0人	¥0
19時〜	0組	0人	¥0
20時〜	0組	0人	¥0
21時〜	0組	0人	¥0
22時〜	1組	3人	¥4,054
23時〜	0組	0人	¥0
0時〜	0組	0人	¥0
1時〜	0組	0人	¥0
2時〜	0組	0人	¥0
10時〜	0組	0人	¥0
11時〜	0組	0人	¥0

会計した
時間帯
に集計

【図6】

白木屋

三鷹駅前店 0422 (38)9988
東京都武蔵野市中町1-17-3

店No-29062-01 0
2005年06月19日 17時57分 3名
伝票No-00042 テーブル 004
メニュー

膳S	1個	¥252
(新規 HtNo:001	17:00)	
生貯蔵酒白鶴	1個	¥557
(新規 HtNo:001	17:00)	
1たこわさ	1個	¥263
(新規 HtNo:001	17:00)	
3漬物盛合せ	1個	¥242
(追加1 HtNo:010	17:30)	
51豚骨焼	1個	¥388
(追加2 HtNo:015	17:45)	
49芋焼 外焼	1個	¥388

メニュー

内税品計	¥2,112
(消費税等 5.00%	¥100)
合計	¥2,112
レシートNo00005	

ハンディで入力した
・新規、追加区分
・ハンディNo
・オーダー時刻
をジャーナルへ出力する。

POSによる追加売上・
商品訂正時は、新追加区分、
ハンディNo、オーダー時刻の
印字をしない

フロントページの続き

(72)発明者 大神 輝博

東京都新宿区歌舞伎町一丁目 2 1 番 1 号 株式会社モンテローザ内

(72)発明者 須藤 真

神奈川県川崎市高津区北見方二丁目 6 番 1 号 NECインフロンティア株式会社内

(72)発明者 塚本 圭

東京都新宿区歌舞伎町一丁目 2 1 番 1 号 株式会社モンテローザ内

Fターム(参考) 3E042 CB07 CD04 CD05 CD07 CE03